

MI_2214 MI_2214 : 洗浄ポンプUP30 - 卓上型ユニットと 床置き型ユニットの改修



SCC (洗浄付き)



60分



標準



2025/06/18

テーマ

このマニュアルでは、卓上型ユニットと床置型ユニットでの洗浄ポンプUP30の改修についてご説明しています。

対象となる製品/アクセサリー

SelfCookingCenter電気式、ガス式：

- 6-1/1
- 6-2/1
- 10-1/1
- 10-2/1
- 20-1/1
- 20-2/1

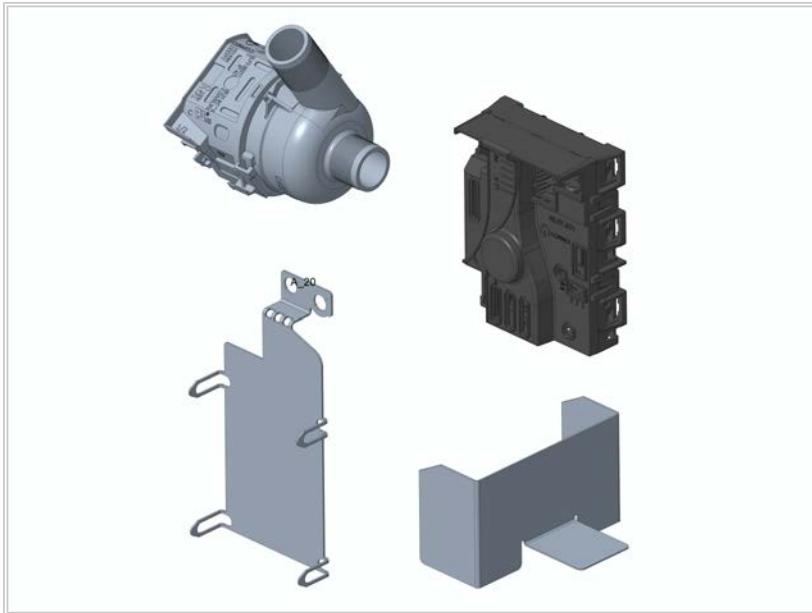
必要な工具

- 標準

必要となるコンポーネント

品番：87.01.953Sには、以下のコンポーネントが含まれます：

コンポーネント	品番
洗浄ポンプ61-202	56.01.947
制御ボードとハウジング	40.07.630
ケーブル : KD* 61-202用循環ポンプ	40.07.754
ケーブル : アースのタップ	40.07.975
循環ポンプスペーサー SG*KD	56.02.048
循環ポンプの電子装置のホルダー SG*KD	56.01.853
接続端子 WAGO 221*5極*4mm ²	40.07.972
六角コンビナット M8 St/Zn W0379	10.00.607



一般情報

注記

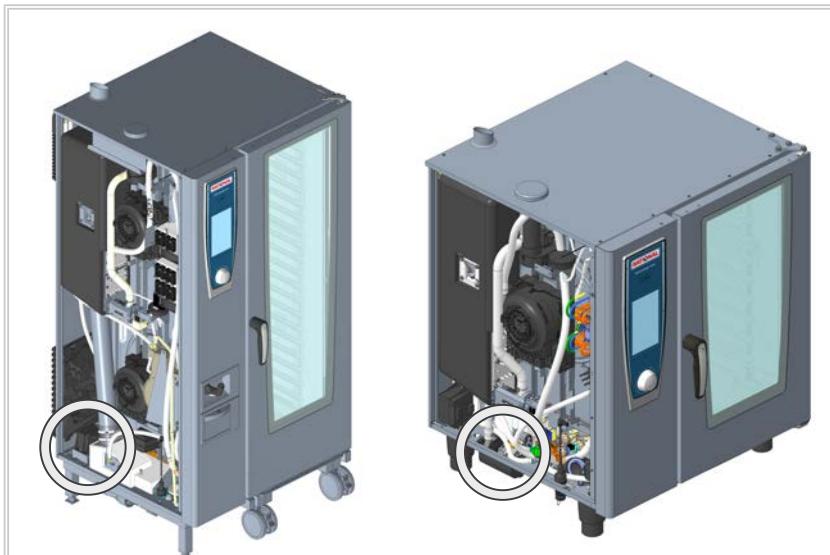
コンポーネントの取り付けをサービスレベルに記入します（タブ「コンポーネントの交換」）。これはメンテナンス履歴の一部です。

ターゲットグループ

- 本書は、トレーニングコースおよび安全に関する指導を受け、メーカーから認定と研修を受けた技術者を対象としています。
- 設置、検査、メンテナンスおよび修理作業は、規定のトレーニングを受けた技術者のみが実施できます。
- 点検、メンテナンス、修理は、メーカーから認定された技術者だけが行うことをお勧めします。
- お子様はユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ユニットは、遊ぶために使用しないでください。これは、監視のもとであっても許可されません。

- 身体的、視聴覚的、あるいは精神的な障害のある人、または経験あるいは知識が不十分な人は、ユニットを使用、洗浄、メンテナンスすることはできません。ただし、このグループの人々が、安全に関する責任者によって監督され、この装置の危険性を認識させられている場合は、この限りではありません。
- 事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

取り付け位置



安全上の指示

⚠ 危険

高圧電源に接続する場合

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- 誤って再起動しないようにしてください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

⚠ ご注意

本体の鋭いエッジ

作業の際に、ユニット内のボディーの鋭いエッジで切り傷を負うおそれがあります。

保護用手袋を用いてください。

△ ご注意

設置の際の挫滅のおそれ

指、手、足がユニットに挟まれて挫傷する危険があります。

- 設置の際には適切な保護服を着用してください。
- ユニットは、所定の持ち上げ位置でのみ持ち上げてください。

修正ログ

この説明書の前バージョンの変更事項：

- 以下のグラフィックと表が追加されました：

SW1

CombiMaster & SelfCookingCenter

CombiMaster Plus & SCC

MI_2214 洗浄ポンプUP30 - 卓上型ユニットの改修



SCC (洗浄付き)



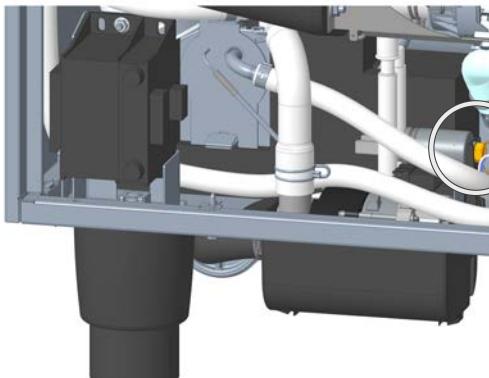
標準



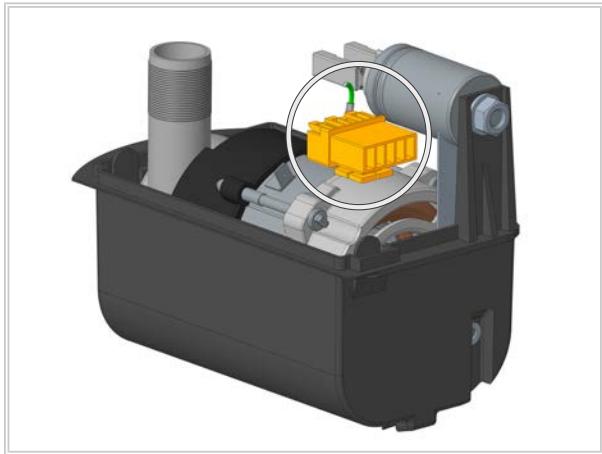
2025/06/18

作業手順 - 洗浄ポンプUP30の改修 - 卓上型ユニット

- ✓ ユニットのスイッチが切られて、非通電状態になっています。
 - ✓ 電装部が開けられた状態です。
1. コンデンサのナットを外します。



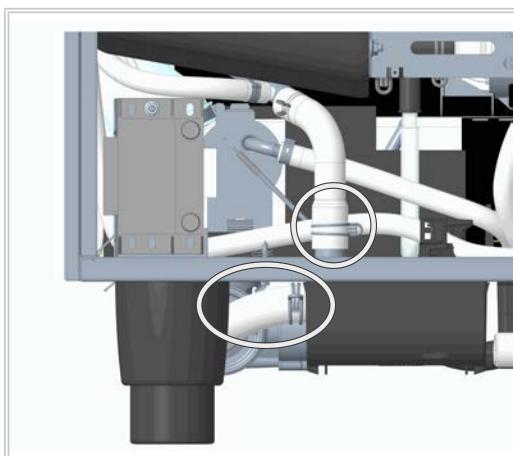
2. ポンプをケーブルハーネスから外します。



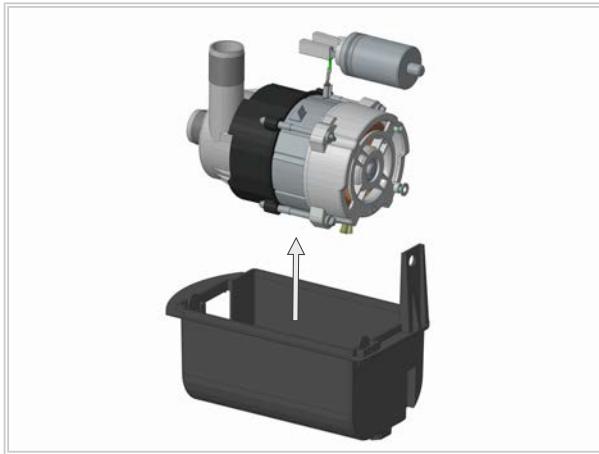
3. 圧力ホースと吸引ホースを取り外せるように、ホースクリップを緩めます。

注記

この作業工程では、取り外したホースから水が漏れことがあります。



4. ポンプハウジングからポンプを取り外します。



> 古いポンプの取り外しが完了しました。

新しいポンプの取り付け

1. ケーブルをポンプに接続します。

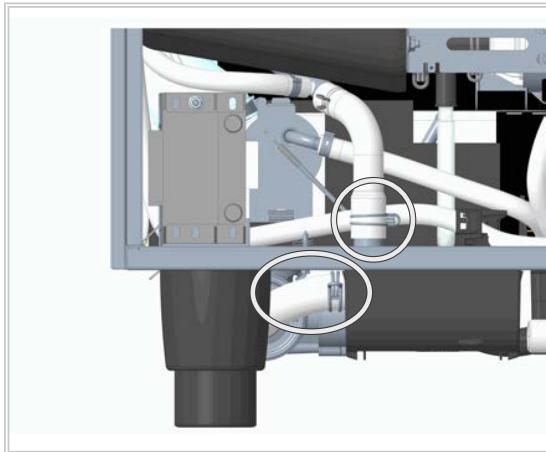
注記

すべてのケーブルはポカヨケです。

2. 新しいポンプをハウジングに取り付けます。



3. 吸引ホースと圧力ホースを接続します。

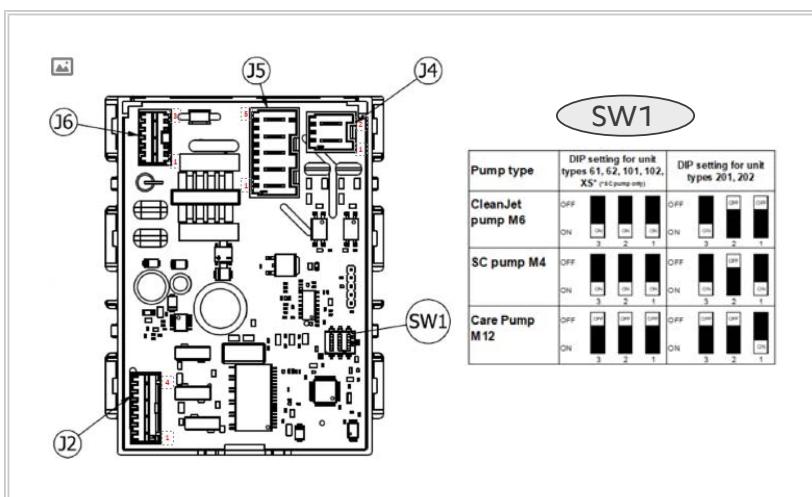


4. 3本のケーブルすべてを制御ボードに接続します。

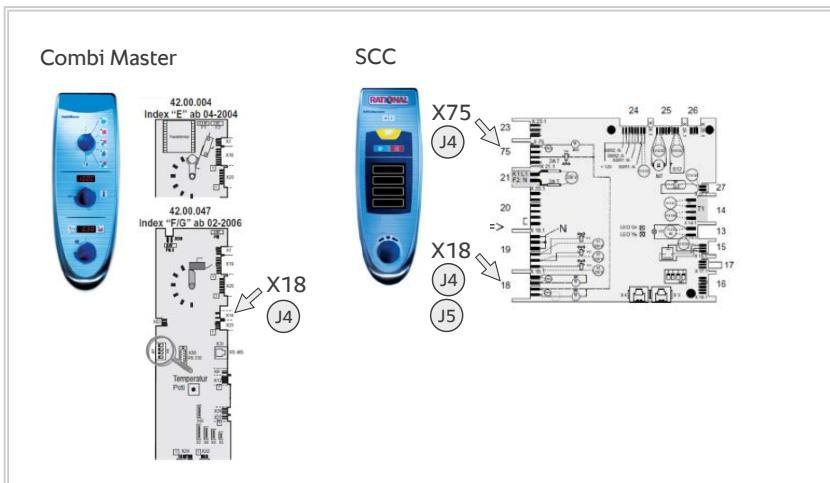
- (1) 制御ボードの電圧供給
- (2) ケーブルハーネスからの接続プラグ（プラグが付いていない場合はL1、N、PEに注意してください）
- (3) ポンプと制御ボードの接続
- (4) 表に記載されているシフトポジションに注意してください。

注記

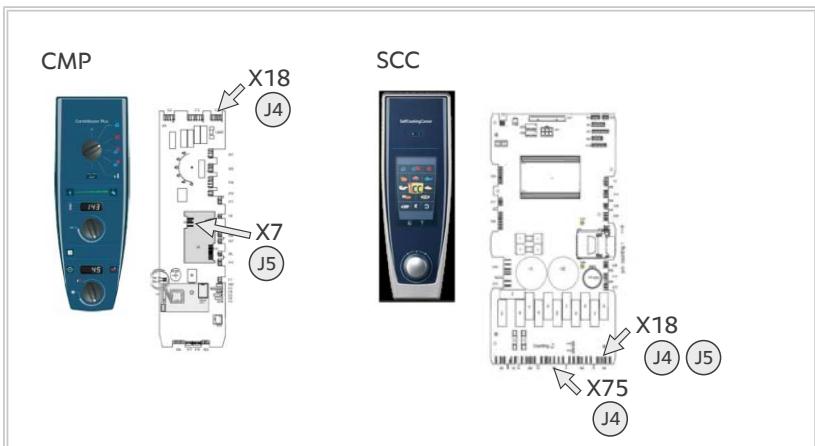
すべてのケーブルはポラリヨケです。



J6	Power Supply (200-240 Vac / 50-60 Hz / 0.4 A) J6.1 : L J6.2 : N J6.3 : Earth
J5	再循環ポンプオンスイッチ J5.1 : L1 J5.2 : N J5.3 : No connection J5.4 : No connection J5.5 : Earth
J4	SC/Care pump ON switch
J2	Motor output J2.1 : Earth J2.2 : Motor output – W phase J2.3 : Motor output – U phase J2.4 : Motor output – V phase



Combi Master	SCC
J4 X18 SC – Pump M4	J4 X75 - Care Pump (only Index E) M12 X18 (1-2) - SC - Pump M4
	J5 X18 (4-3) - Cleanjet Pump M6

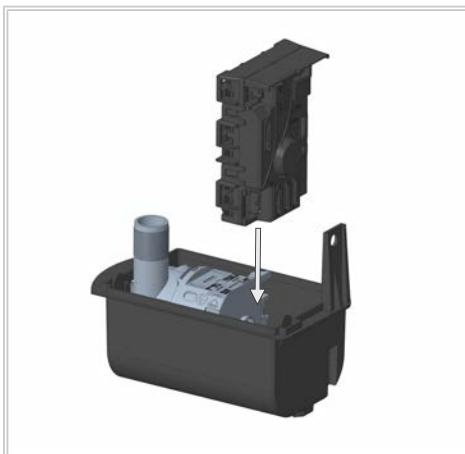


CMP	SCC
J4 X18 (1-2) - SC Pump M4	J4 X18 (1-2) - SC Pump M4 / X75 (2-5) Care Pump M12
J5 X7 (2-3) - Cleanjet Pump M6 Index I	J5 X18 (4-3) - Cleanjet Pump M6

5. ポンプボードをポンプハウジングに取り付けます。

注記

ポンプボードの取付方向に注意してください（図を参照）。

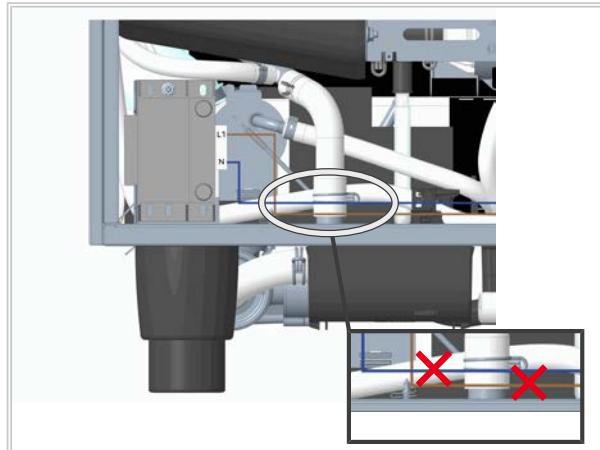


- 接続端子を用いて電圧供給を確立します。

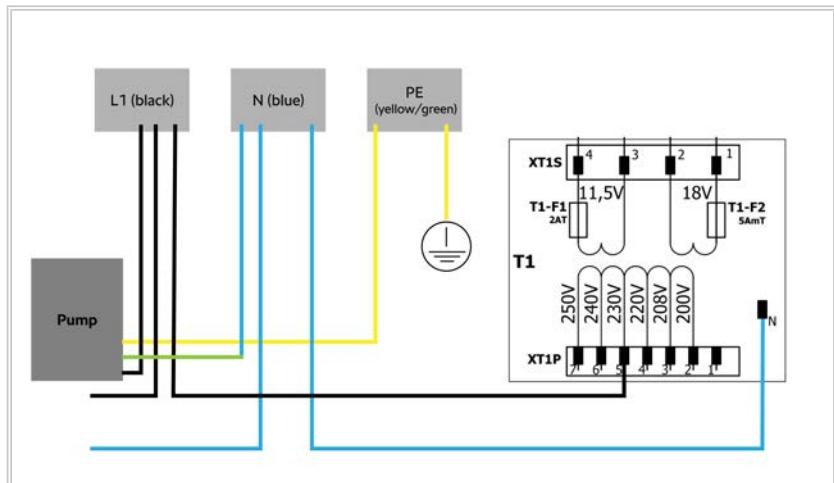
注記

接続端子が既にトランスに取り付けられている場合、手順7を飛ばして手順8に進みます。

- 変圧器の給電線L1（黒）とN（青）をそれぞれ切断します。
切断して出来たケーブル端部を11 mm [1/2 インチ] 絶縁します。



- 端部をそれぞれ接続端子につなぎます。
PE（黄・緑）は付属のケーブルで接地されるため、切断する必要はありません。



- >> これで改修の完了です。
- 機能テストでポンプの動作を検査します。

MI_2214 洗浄ポンプUP30 - 床置き型ユニットの改修



SCC (洗浄付き)



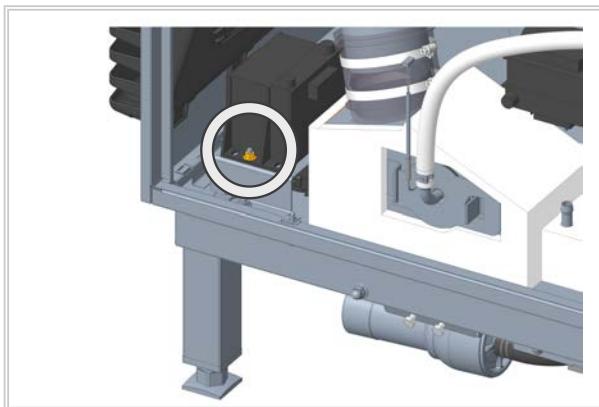
標準



2025/06/18

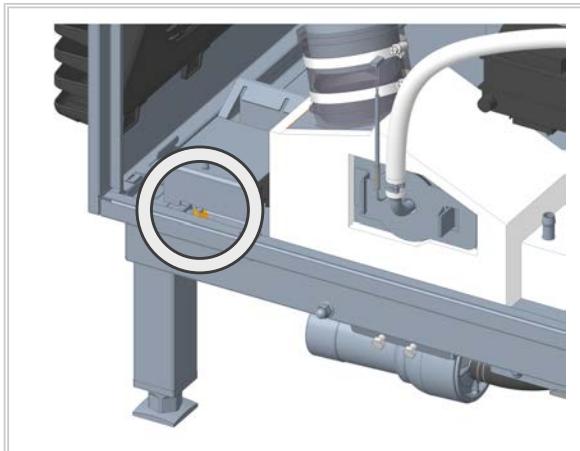
作業手順 - 洗浄ポンプUP30の改修 - 床置型ユニット

- ✓ ユニットのスイッチが切られて、非通電状態になっています。
 - ✓ 電装部が開けられた状態です。
1. 変圧器を取り外すために、変圧器のナットを緩めて外します。
注記：SelfCookingCenterインデックスH/Iガス式では、変圧器はこの位置にありません。

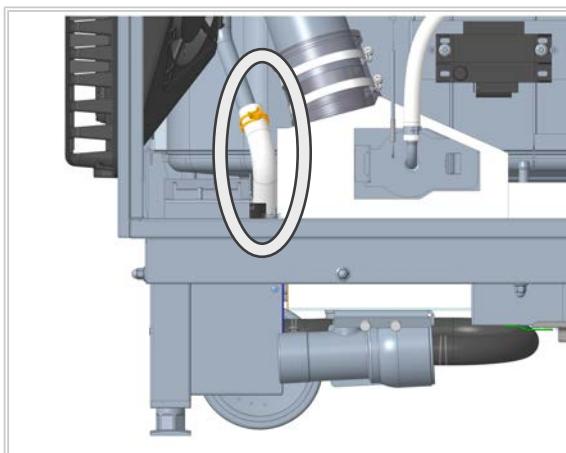


2. 変圧器ホルダーのナットを外します

> 変圧器ホルダーを取り外します。



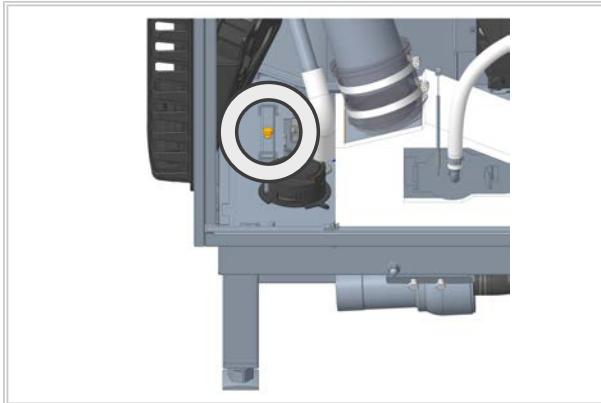
3. 圧力ホースを引き抜きます。



4. 保護プレートのネジを外し、

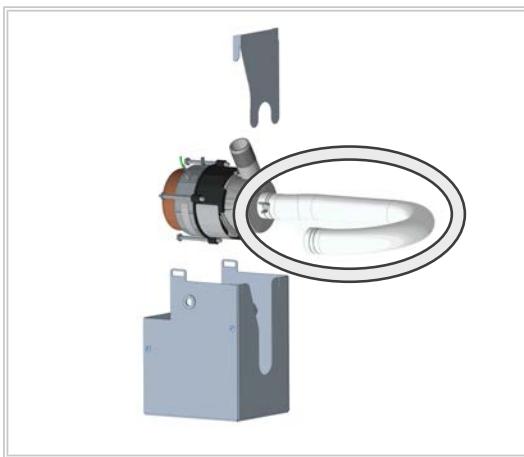
3 | 洗浄ポンプUP30 - 床置き型ユニットの改修

> ポンプハウジングとポンプを下に向けて取り外します。



5. UP30ポンプと排水バルブから吸引ホースと圧力ホースを外します。

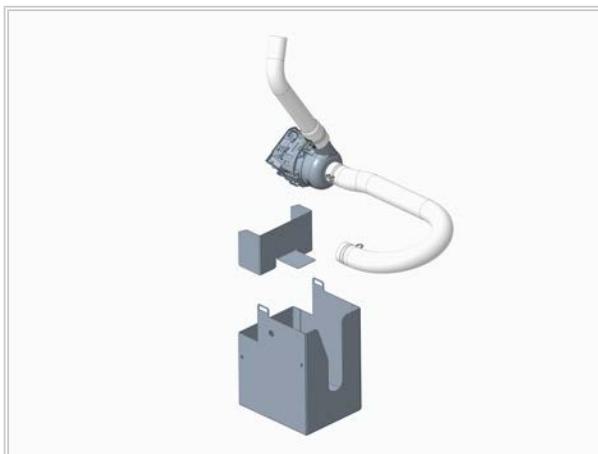
> 古いUP30 ポンプを取り外します。



6. ケーブルを新しいポンプに接続します。



7. 吸引ホースと圧力ホースを接続します。
ポンプと循環ポンプのスペーサーをハウジングに再び取り付けます。



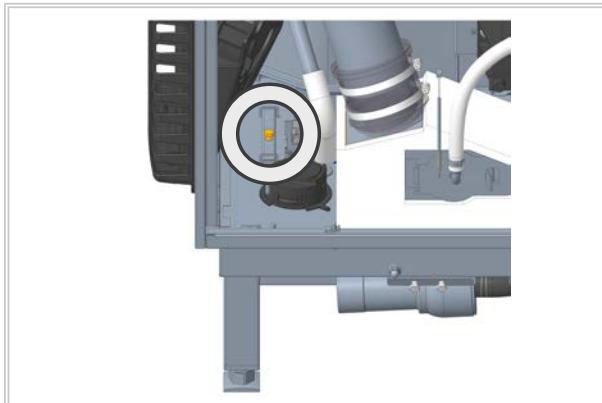
注記

ポンプハウジング内の二重底は取り外さないでください。

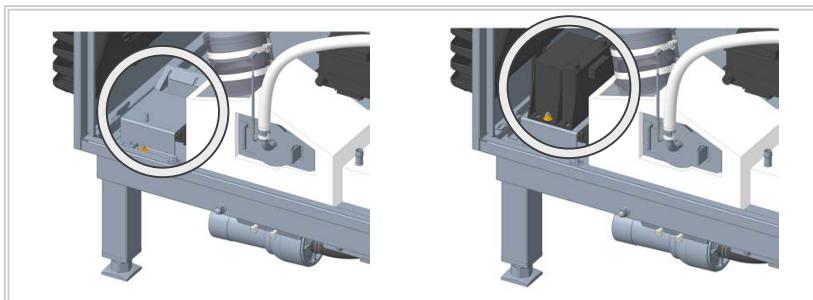
ユニットによっては、ポンプハウジング内の二重底によってポンプの位置を高くしているものがあります。

- 二重底は取り外さないでください。

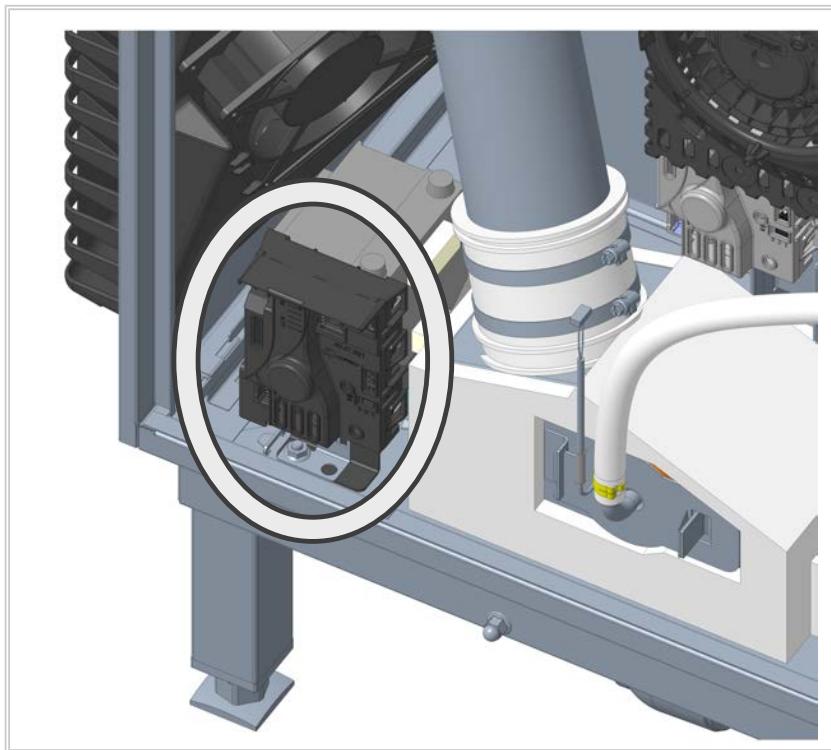
8. ポンプハウジングをユニットに再び取り付けます。
保護プレートでポンプハウジングを保護します。
重要: 接続するケーブルは変圧器に向かって上向きに敷設する必要があります。



9. 吸引ホースを再び排水バルブに接続します。
10. 変圧器ホルダーと変圧器を再び取り付けます。
変圧器を変圧器ホルダーにネジで固定します
変圧器を再び接続します。



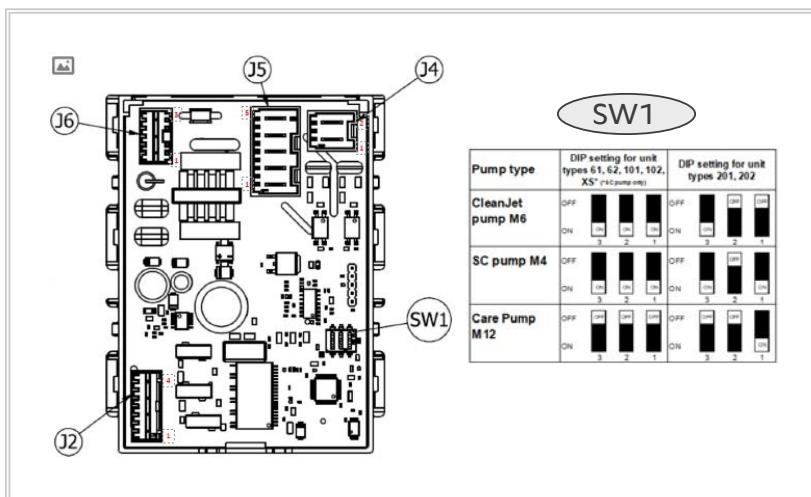
11. 電子装置のホルダーを挿入します。
電子装置のホルダーをしっかりとネジで取り付けます。
電子装置を電子装置のホルダーに差し込みます。
重要：ホルダーのラグは90度曲げる必要があります。



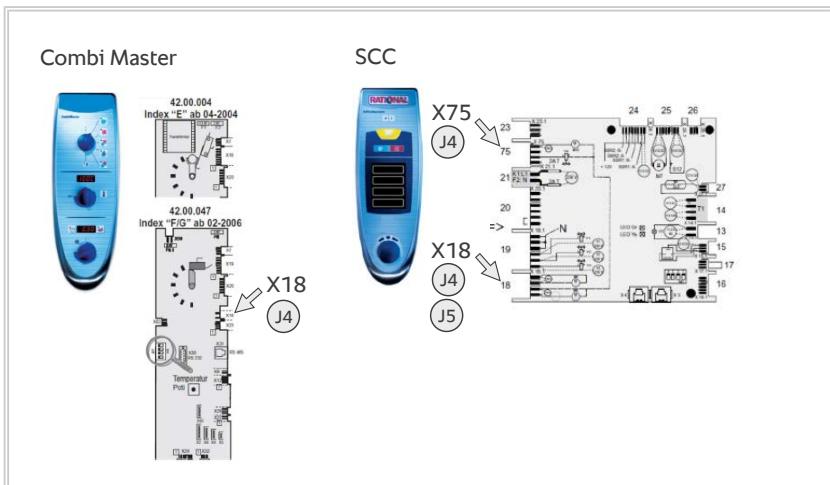
12. 3本のケーブルすべてを制御ボードに接続します。
- (1) 制御ボードの電圧供給
(2) ケーブルハーネスからの接続プラグ（プラグが付いていない場合はL1、N、PEに注意してください）
(3) ポンプと制御ボードの接続
(4) 表に記載されているシフトポジションに注意してください。

注記

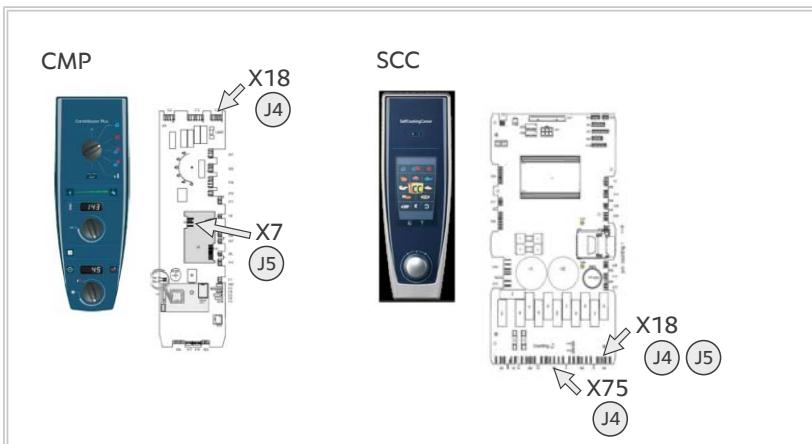
すべてのケーブルはポラリティです。



J6	Power Supply (200-240 Vac / 50-60 Hz / 0.4 A) J6.1 : L J6.2 : N J6.3 : Earth
J5	再循環ポンプオンスイッチ J5.1 : L1 J5.2 : N J5.3 : No connection J5.4 : No connection J5.5 : Earth
J4	SC/Care pump ON switch
J2	Motor output J2.1 : Earth J2.2 : Motor output – W phase J2.3 : Motor output – U phase J2.4 : Motor output – V phase



Combi Master		SCC	
J4	X18 SC – Pump M4	J4	X75 - Care Pump (only Index E) M12 X18 (1-2) - SC - Pump M4
		J5	X18 (4-3) - Cleanjet Pump M6



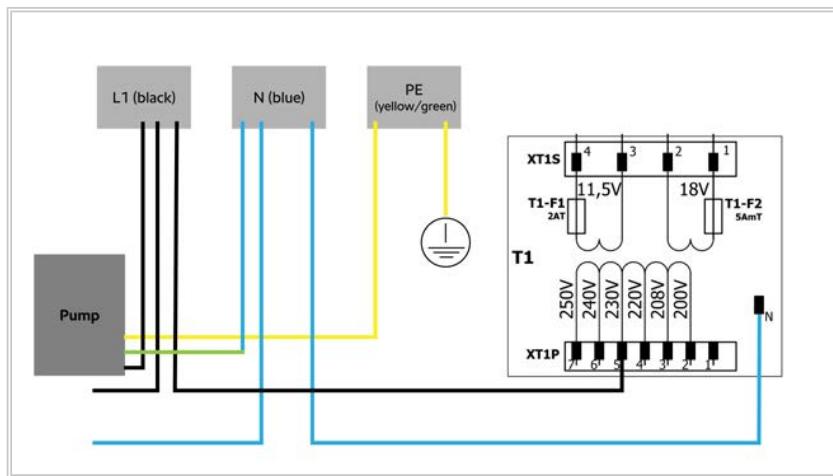
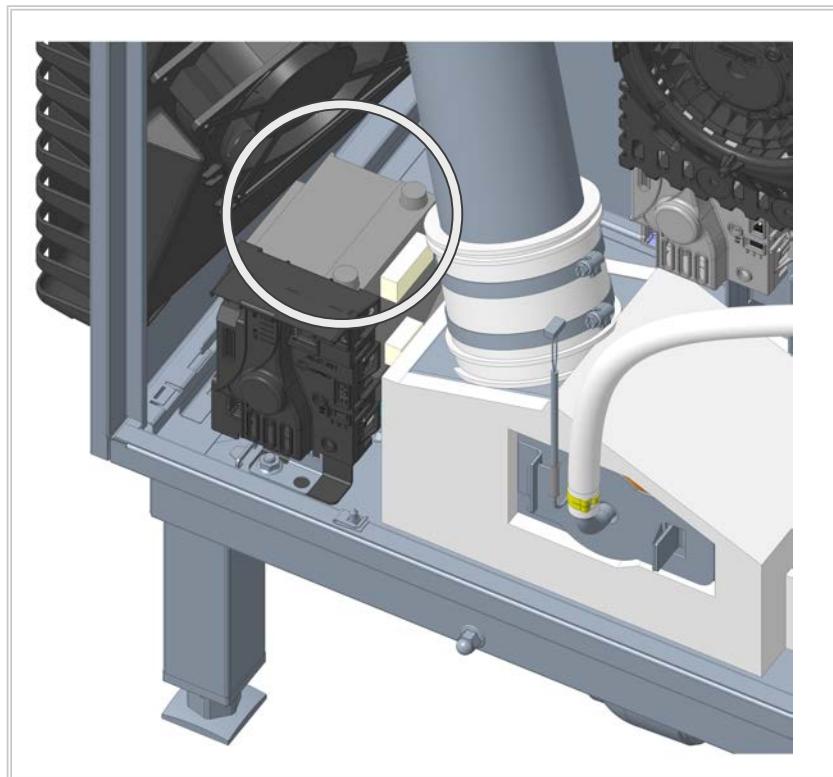
CMP		SCC	
J4	X18 (1-2) - SC Pump M4	J4	X18 (1-2) - SC Pump M4 / X75 (2-5) Care Pump M12
J5	X7 (2-3) - Cleanjet Pump M6 Index I	J5	X18 (4-3) - Cleanjet Pump M6

注記

接続端子が既にトランスに取り付けられている場合、手順13を飛ばして手順14に進みます。

- 接続端子を用いて電圧供給を確立します。
給電線L1（黒）とN（青）を切断します。
切断して出来たケーブル端部を11 mm [1/2 インチ] 絶縁します。

14. 端部をそれぞれ接続端子につなぎます。PEは付属のケーブルで接地されるため、切断する必要はありません。



>> これで改修の完了です。

15. 機能テストでポンプの動作を検査します。

